



日本万国博覧会記念基金事業

1970年に開催された日本万国博覧会は、参加国77カ国、入場者数6,422万人という空前の記録とともに大成功裡に終了しました。

この博覧会のテーマ「人類の進歩と調和」は、科学技術の発展と同時に自然環境が失われ、異なる社会の摩擦を招いてきた歴史を振り返り、未来社会に向かって人類の調和ある進歩という願いが込められていました。

日本万国博覧会記念基金は、国からの補助金を一切受けず、博覧会の収益金の一部を基金として管理し、その運用益をもって国内外の文化交流、学術、教育活動等様々な活動に助成金を交付してきました。

平成26年度からは、公益財団法人 関西・大阪21世紀協会に移管され、基金事業は、今後も人類が調和ある進歩を遂げより豊かな生活環境が築かれることを願い、国内外の文化交流、学術、教育等、芸術、伝統文化の伝承等、様々な活動を支援し、社会に貢献し続けます。



公益財団法人 関西・大阪21世紀協会

万博記念基金事業部

〒530-6691

大阪市北区中之島6丁目2番27号

中之島センタービル29階

TEL:06-7507-2003・FAX:06-7507-5945

e-mail: jec-fund@osaka21.or.jp

URL: <http://www.osaka21.or.jp/>



万博の成功を記念するにふさわしい、国内外の文化交流、学術、教育等様々な活動に対して助成金を交付しています。

国際相互理解の促進に資する活動

助成金は100万円から1,000万円の範囲内で助成対象事業費の合計に対し1/2以内の額とします。

●国際文化交流、国際親善に寄与する活動

海外における日本文化を紹介する活動など
例)劇団、楽団等の海外公演・外国における日本庭園建設



●学術、教育、社会福祉、医療及び保健衛生に関する国際的な活動

学術における国際会議など
例)医療に関する国際会議、外国での日本語教育教材の購入



●自然の保護その他人間環境の保全に関する国際的な活動

自然環境保護に関する国際的な活動など
例)自然史博物館の整備、環境に関する国際会議



文化的活動

助成金は100万円から400万円の範囲内で助成対象事業費の合計に対し1/2以内の額か、助成対象事業費に応じて50万円から100万円の定額か選択できます。

●日本の伝統文化の伝承及び振興活動

日本を代表する伝統文化の振興活動など
例)伝統芸能公演、狂言教室

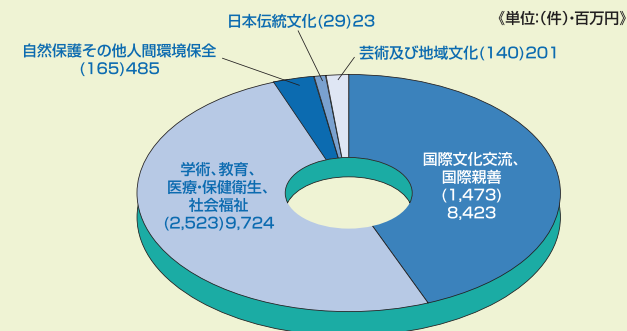


●芸術及び地域文化に関する活動

郷土芸能民芸等の振興活動など
例)合唱コンサート、ミュージカル上演

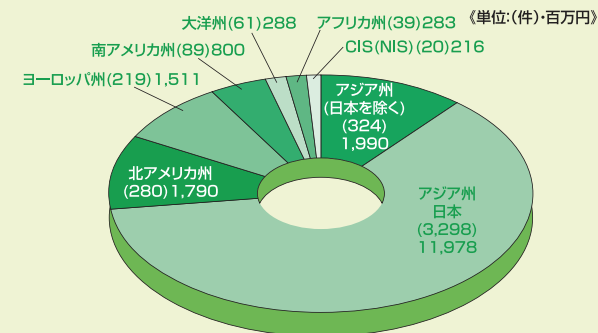


分野別助成実績(S46~H26)



■実績 / (4,330件) 18,856百万円

地域別助成実績(S46~H26)



■実績 / (4,330件) 18,856百万円

申請手続きから助成金交付決定までのスケジュール

月	《申請年度》 ※事業実施の前年度
7	● 1日～ 募集告知(協会HPにて) ※翌年度(■の期間)に実施し終了する事業が対象です。申請書等を協会HPからダウンロードしてください。
8	
9	● 1日～30日 申請書提出
10	
11	● 専門部会審査
12	
1	● 審査会審査
2	● 助成金交付の決定通知または不採択等の通知
3	
《事業実施年度》	
4	
5	
6	
7	■ 事業実施期間中 所定書類提出
8	
9	
10	■ 完了実績報告書提出
11	
12	
1	
2	
3	

申請手続きの詳細は協会HP (<http://www.osaka21.or.jp/jecfund/>) をご覧ください。

助成対象となる事業の実施期間

※助成金の受領時期は、事業終了後になるため、事業者の事業が終了する時期により異なります。